

平成25年度 日本老年看護学会生涯学習支援研修 基礎編【関西】 報告

開催日時 2月16日(日) 14時～17時
会場 兵庫県立大学看護学部
参加者数 60名 (会員17名、非会員43名)
運営担当 高見美保(兵庫県立大学)
松岡千代(佛教大学)



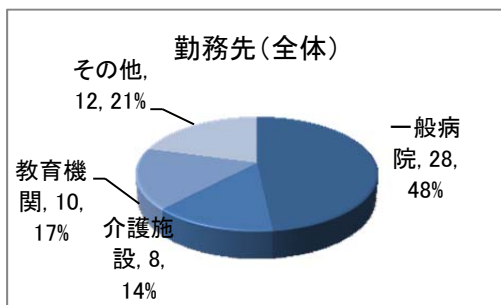
テーマ・講師

1. 高齢者の心身を捉える視点と評価方法
稲野聖子 氏 老人看護専門看護師 市立池田病院
2. 高齢者の摂食・嚥下障害に対する看護支援
西山みどり 氏 老人専門看護師 有馬温泉病院

アンケート結果・感想 (回収数 59)

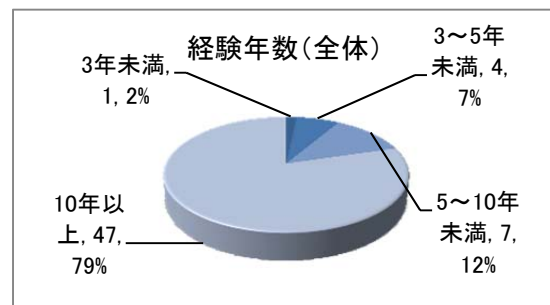
1. 参加者の概要

1) 所属



その他内訳：療養型病床群、看護協会、訪問看護ステーション
有料老人ホーム、精神科病院、診療所、回復期病院、学生

2) 経験年数



3) 研修会を知ったきっかけ

学会 HP (18)、学会からのメール (9)、学会関係者からの紹介 (9)、上司の紹介 (8)、同僚の紹介 (6)、ポスター (5)、ニュースレター (3)、その他 (3)：病院内の知らせ、職場研修案内、友人の紹介

4) 受講動機 (複数回答)

テーマに関心があった (52)、老年看護の基礎を学びたい (22)、知識技術を身に付けたい (21)、講師への関心 (20)、参加費が安い (10)、上司のすすめ (5)、会場アクセスが良い (3) 知人のすすめ (1)

2. 研修会について

1) 研修は期待通りであったか

期待通り 40 (73.7%) まあ期待通り 14 (25.4%) どちらでもない 1 (1.8%) 無回答 4
意見：日頃の病院の中で悩むテーマであり、具体的でためになる講義であった

2) 老年看護における看護師の生涯学習支援について

非常に必要 52 (92.9%) まあ必要 3 (5.4%) どちらでもない 1 (1.8%) 無回答 3

3) 今後の老年看護学会主催研修会への参加について

とても参加したい 44 (77.2%) まあ参加したい 12 (21.1%) どちらでもない 1 (1.8%) 無回答 2

4) 感想

- ・具体的でわかりやすい
- ・学ぶ機会が多かった
- ・実践に活かせる内容であった
- ・大変勉強になった
- ・摂食・嚥下障害のテーマはシリーズ化してほしい
- ・今後の役に立てたい

5) 今後取り上げてほしいテーマ

- ・認知症に関する最新の知見
- ・高齢者の症状・症候に対するケア (排泄、転倒、疼痛等)
- ・施設での看取り
- ・身体に負担がかからない介護方法
- ・周手術機関看護、活動耐性
- ・慢性痛
- ・抑うつ等

講師の先生方には、日頃の経験に基づいた具体的な事例を提示されながら、実践ですぐに活用できる内容が濃く、かつとてもわかりやすい講演をしていただきました。時にはユーモア(笑い)交えて話していただき、アットホームな雰囲気の中での講演会となり、参加者の評判はとても良かったです。シリーズ化の希望もあり、参加者の方々の学ぶニーズが高いことがわかりました。今後も、関西の各地で、多くの方々に参加していただけるように基礎研修を開催していきたいと思っております。

(生涯学習支援研修会 関西地域担当)